



**DevAx::connect 番外編  
「AWS App Runner 1周年記念」**

# 自己紹介

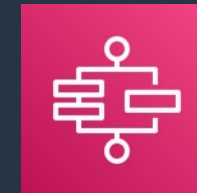


## 金森 政雄

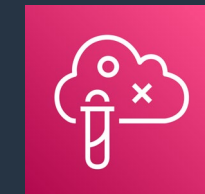
- 所属/役職：  
DevAx(Developer Acceleration) チーム  
ソリューションアーキテクト
- 好きなサービス



Amazon Elastic  
Container Service



AWS Step Functions



AWS Fault Injection  
Simulator

# 内容についての注意点

- 本セッションでは2022年03月30日現在のサービス内容および価格についてご説明しています。
- 最新の情報はAWS公式ウェブサイト(<http://aws.amazon.com>)にてご確認ください。
- 資料作成には十分注意しておりますが、資料内の価格とAWS公式ウェブサイト記載の価格に相違があった場合、AWS公式ウェブサイトの価格を優先とさせていただきます。
- 価格は税抜表記となっております。日本居住者のお客様には別途消費税をご請求させていただきます。
- AWS does not offer binding price quotes. AWS pricing is publicly available and is subject to change in accordance with the AWS Customer Agreement available at <http://aws.amazon.com/agreement/>. Any pricing information included in this document is provided only as an estimate of usage charges for AWS services based on certain information that you have provided. Monthly charges will be based on your actual use of AWS services, and may vary from the estimates provided.

# はじめに DevAx::connect とは

## 開発者のための開発者による Web セミナーシリーズ

**<これまでのシリーズ>** <https://bit.ly/3Lht3u3> にて公開中

Season1: イベント駆動

Season2: Challenge to NoSQL

番外編: CDK 実践勉強会

**<今回は番外編!!>**

コンテナアプリケーションを素早くデプロイできる AWS App Runner は 2021 年 5 月 19 日にローンチされそろそろ 1 周年を迎えます。最近のアップデートやVPC 対応についてデモも交えてご紹介します!

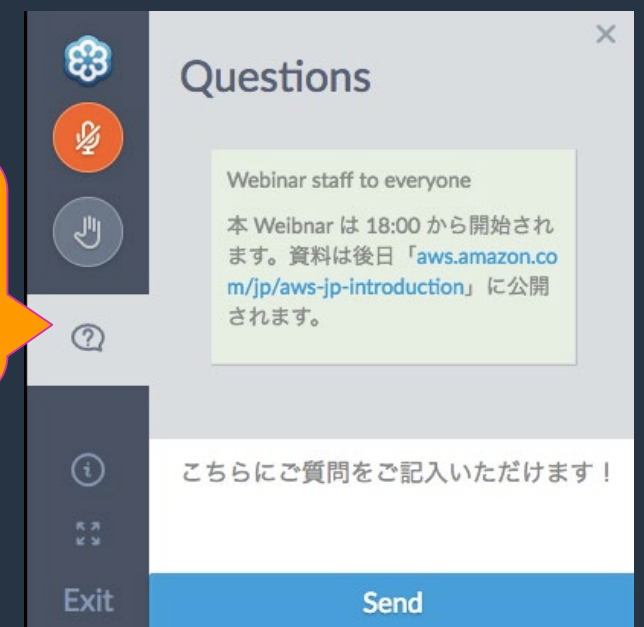
# 参加者の皆様へ

- ハッシュタグがあります!! 

**#devaxconnect** にて、感想/質問など自由に投稿ください

- セッション中にQAにお答えします  
Go To Webinar のQA機能にて、  
ご質問を投稿ください。
- 休憩はありません

- 吹き出しをクリック
- 質問を入力
- Sendをクリック



# アンケートご協力をお願い

## セッション終了後のアンケートにご協力ください!!

- 登壇者へのフィードバック
- 次回以降のDevAx::connectやプロトタイピングチームへ
  - 開催方法や時間帯など
  - 取り上げて欲しいテーマ

DevAx::connect は皆さんと共に作っていきたいと考えています!!

# 参考コンテンツ/イベントのご紹介



# 明日もコンテナイベントあります！

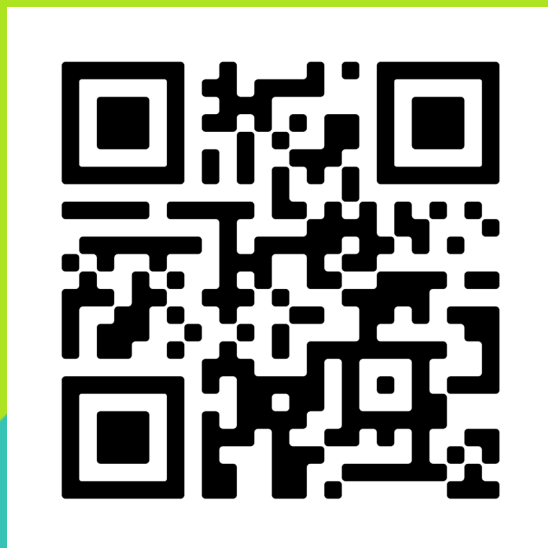
## コンテナのすゝめ

～コンテナ初心者これで卒業！

ルーキーが許されるのは3月まで～

3月31日 10:00am～12:00pm

応募ページはこちら →



時間	セッション
10:00 - 10:30	<b>イチから理解する AWS コンテナサービス</b>  AWSではコンテナを実行するための様々な実行基盤が用意されています。お客様は要件に応じて自由に組み合わせ使用することが可能です。例えば Amazon ECS や Amazon EKS といったオーケストレーターは非常にパワフルで機能が豊富なので、お客様の要件に応じた柔軟な設計が可能です。また、AWS App Runne は Source codeから直接 もしくは事前にコンテナ化されたAPや開発者がわずか数クリックで、迅速に構築して実行することができるフルマネージド型サービスとなっております、本日はこれらのサービスのご紹介と使い分けについてご紹介いたします。  アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 竹本 将気
10:30 - 11:00	<b>アプリケーション開発者のためのAWS App Runner講座</b>  普段アプリケーションを開発している方にもAWSのコンテナサービスを知っていただきたいと思い、より簡単で、運用レスなサービスであるApp Runnerについてご紹介します！  アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 祖父江 宏祐
11:00 - 11:30	<b>EC2 で稼働するアプリケーションを ECS on Fargate へ引っ越そう！さて、何から考える？</b>  EC2 で稼働しているアプリケーションをコンテナ環境にマイグレーションする場合、どんなことを検討する必要があるでしょうか？本セッションでは ECS on Fargate でアプリケーションを動かすために考えるべきことや注意点、EC2 で運用する場合との違いについてご紹介します。  アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 加治 博章
11:30 - 12:00	<b>前任者が残したコンテナサービスを突然任された！はじめてのコンテナ運用～ECS運用ベストプラクティス～</b>  ECSで動くコンテナアプリケーションの運用ってどうしたらいいの？という漠然とした不安はないでしょうか？ 本セッションでは、シナリオベースでECS運用のベストプラクティスをお伝えします。「突然前任者が残したコンテナサービスを任された」という設定で、セキュリティ、監視、CI/CDといった観点でECSで動くコンテナアプリケーションの現状確認と運用の改善をしていきます。  アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社 堀内 保大



# AWS DevAx::connect 3rd 「rethink CI/CD」 (前編)



毎週木曜 16:00-18:00

お申し込み&詳しくはこちら!!

<https://bit.ly/3iePwLJ>

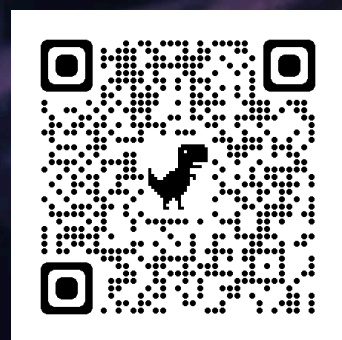
# AWS Developer Live Show

## Infrastructure as Code 談義 2022

日時: 4/26(火) 17:00-18:00

下記からチャンネル登録/リマインダーオン!

<https://bit.ly/3tNjIEo>



今後のスケジュールはこちらでご確認ください!

<https://go.aws/353zPUO>



吉田 祐樹  
プロフェッショナルサービス



内田 大樹  
ソリューションアーキテクト

# builders.flash について



デベロッパーの皆様へ向けて AWS を通じて様々な体験や学びをご提供するウェブマガジン “builders.flash” では、様々な AWS サービスの選択肢を発見していただき、クラウドの活用方法の理解を深めていただくことができます。



- サーバーレス、コンテナ、IoT、機械学習をはじめとしたクラウド最新技術動向の解説記事
- 日常に身近なテーマで AWS 活用方法を習得できるハンズオン
- グラフィックレコーディングを使った AWS サービス解説
- 開発における困難、悩みの解決のヒントとなる開発者インタビュー
- 初心者デベロッパー向けお悩み解決記事
- Enterprise Developer 向けソリューション解説記事

無料メールメンバー登録で、メンバー限定特典もご提供

<https://aws.amazon.com/jp/builders-flash/>

# AWS Hands-on for Beginners



- 動画にそって実際に **手を動かしながら** **AWS の使い方を学ぶ** 無償コンテンツ
- **オンデマンド** 形式で公開しており、いつでもどこでもご視聴いただける
- **短い動画 x 5-10本** という形式でスキマ時間でも学ぶことが可能
- 現在、**18** のコンテンツを公開中

ハンズオンはじめの一歩: AWS アカウントの作り方 & IAM 基本のキ

AWS アカウントの作成と IAM についての説明/ハンズオンを行います。IAM ユーザーや IAM ポリシーなどの基本がわかり設定できるようになります。

Security #1 アカウント作成後すぐやるセキュリティ対策

AWS アカウント取得後まず初めにやっておきたい最低限の機能の有効化方法と、それらの確認方法について学べます。

Network編#1 AWS上にセキュアなプライベートネットワーク空間を作成する

Amazon VPC の基本および VPC 内の通信と VPC から VPC 外に接続する方法について学べます。

Network編#2 Amazon VPC間およびAmazon VPCとオンプレミスのプライベートネットワーク接続

Amazon VPC間の接続方法とVPCとオンプレミスの接続方法の解説、VPCピアリング接続、AWS Site-to-Site VPNに関するハンズオンがご利用いただけます。

スケーラブルウェブサイト構築編

WordPressを使ったブログサイトの構築を通じて、スケーラブルな Web システム構築方法が学べます。主に取り扱う AWS サービスは Amazon EC2、Amazon RDS、ELB の3つです。

AWS 上で静的な Web サイトを公開しよう!

Amazon S3 の静的ウェブサイトホスティング機能でオリジナルサイトを公開するまでをハンズオンで確認できます。

監視編 サーバーのモニタリングの基本を学ぼう

WordPressを題材に、どのようにAWSで監視していくかを体験できるコースです。ハンズオンでCloudWatchの基本的な使い方を学べます。

サーバーレスアーキテクチャで翻訳 Web API を構築する

AWS Hands-on for Beginners ~ オリジナルAPIの作成を通してサーバーレスの基本を学ぼう ~

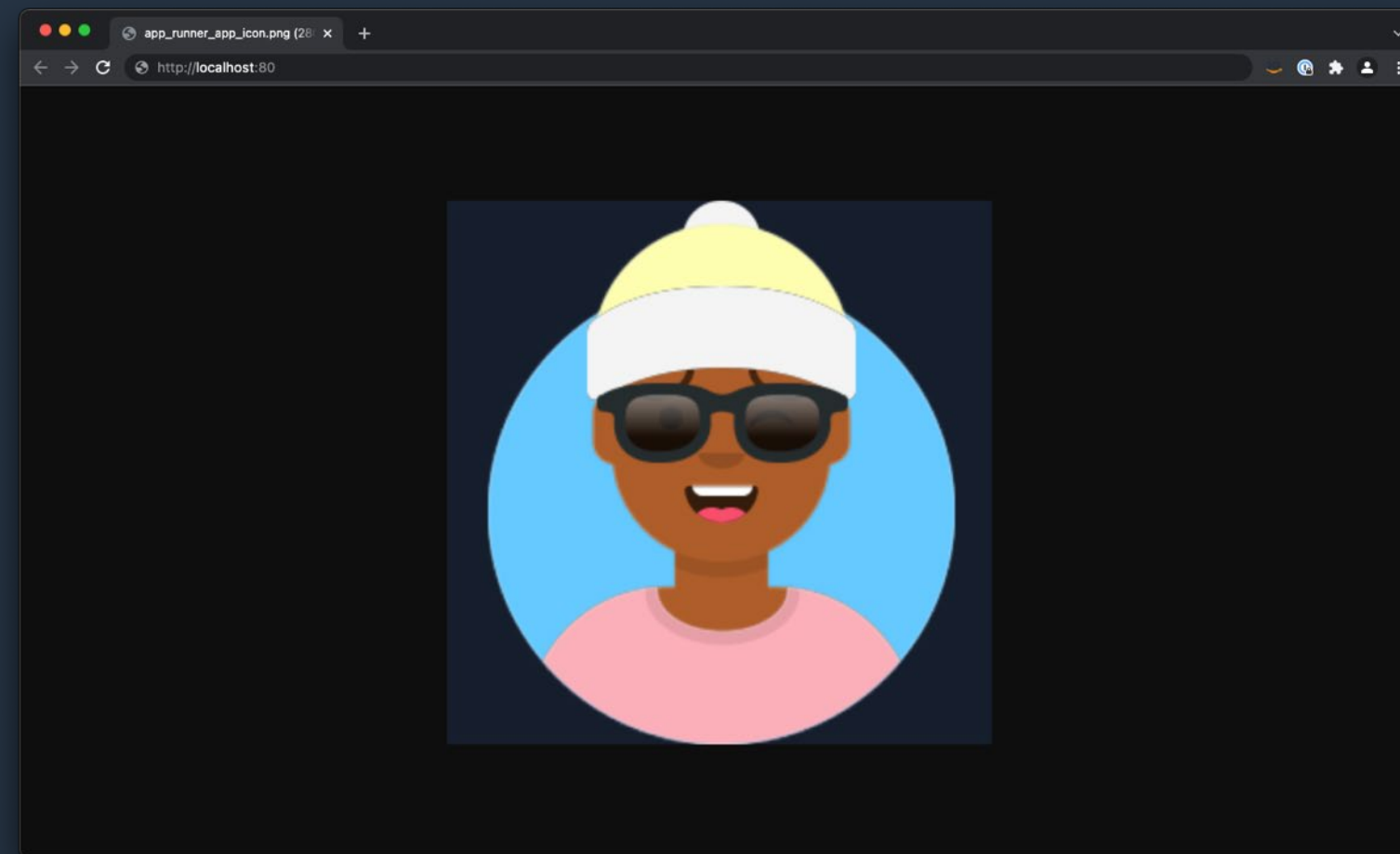
AWS SAM を使ってテンプレートからサーバーレスな環境を構築する

AWS Hands-on for Beginners ~ SAM を用いてサーバーレスな環境を自動構築する ~

▲ 「AWS ハンズオン」で検索 or クラウド活用資料集 > ハンズオン資料

# 本日のテーマ

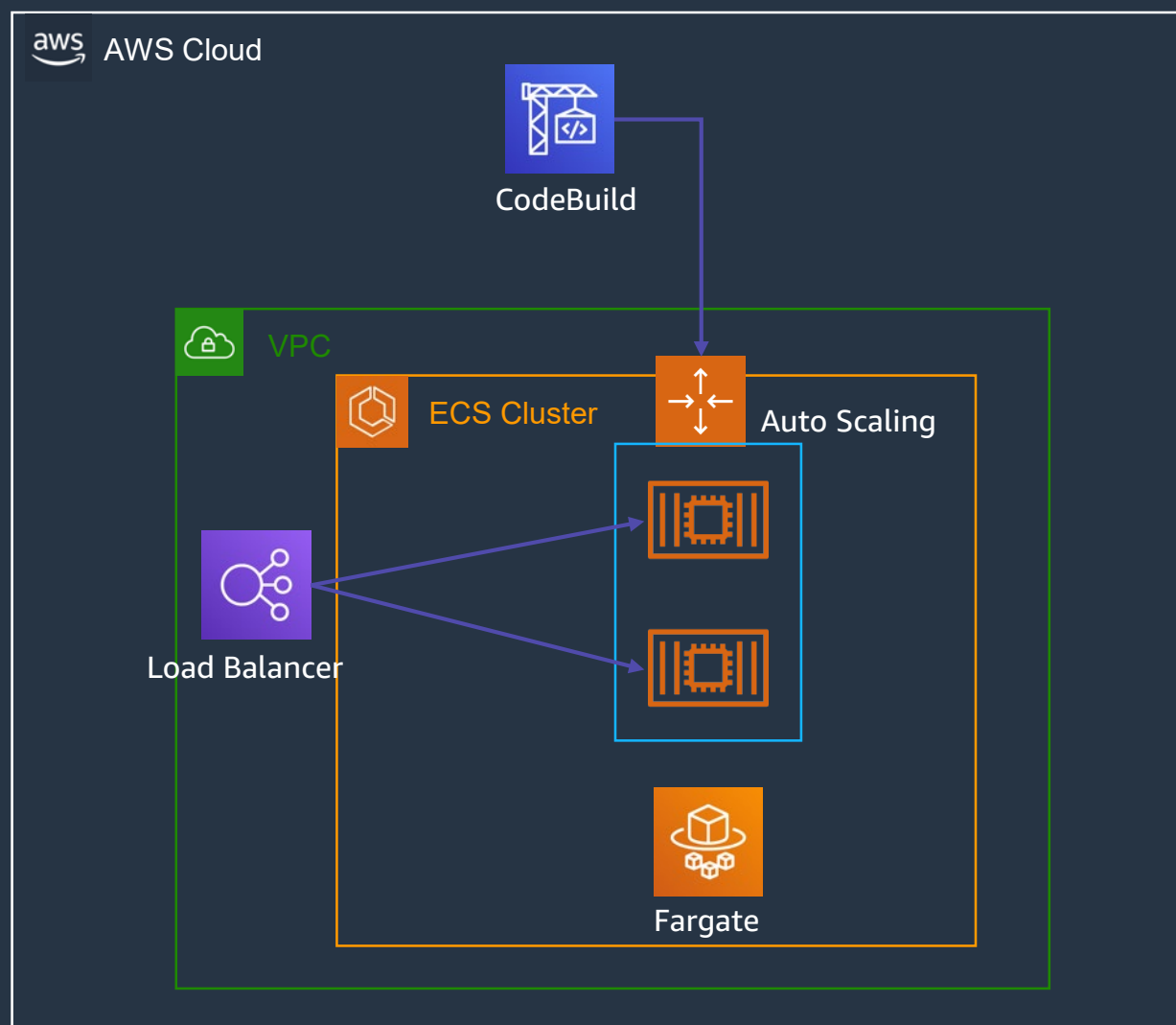
```
$ docker build -t myapp:latest .  
$ docker run myapp:latest -p 80:80
```



手元のラップトップで動いた👉  
次はクラウドで動かすぞー



# クラウド上であなたのコンテナを動かすには？



- ネットワーク
- コンピュート
- オーケストレーション
- ロードバランサ
- オートスケーリング
- CI/CD

構築済みのインフラにすぐにデプロイ



# AWS App Runner

インフラや AWS についての経験がなくても、  
コンテナ化されたウェブアプリケーションや API を  
簡単かつ迅速に AWS 上で動かせるサービス

# AWS App Runner は VPC にも繋がります ～VPC Support で広がるアーキテクチャの選択肢～

荻野 秀和

アマゾンウェブサービスジャパン合同会社  
ソリューションアーキテクト



2022年2月9日に AWS App Runner が Amazon VPC のサポートを追加しました。

App Runner とはどのようなサービスかというところから、このアップデートで何ができるようになったか、考えられるユースケースなどを紹介します。

Thank you!